

ドオオオオオオオオ

。。。。

「ふう。。。。今日もナイス爆裂でした。。。。
今日は二人で来たので、魔力が回復するまで
休んでいましょうか。。。。」

「む。。。。
服がはだけてお尻が
スースーしますね。。。。」

「まあ辛いのは
誰も居ませんし
観られる心配はありませんね」
ガサガサ。。。。

「。。。。」



「。。。。」
「。。。。」

「ん。。。。お。。。。お。。。。
わたしは
ロリじゃな」

「。。。。」
「。。。。」

「。。。。」
「。。。。」

「。。。。」
「。。。。」

「。。。。」
「。。。。」

「。。。。」
「。。。。」



『はあ!? 日課の爆裂に付き添いたいや、絶対またトンデモない事するつもりでしょう!』

『そ、そんな事ないよ。むしろめくみんが危ない目に遭わないように見張ろうと思ってる。』

『貴方が一番危ないと思うんですが、以前の件も許してませんし。』

『あの時は催眠魔法でおかしくなっていたって説明したでしょ? 大丈夫、遠くから見守るだけだから。』

『…本当ですね? またトンデモない事したら容赦なく爆裂魔法を撃ち込みますから。』

『ふへへ 安心して日課に励むといいよ。』

『すっ……こい不安なんです。』



『んおっ♡ おっ♡ やっぱり♡
さいしよからっ♡ こうするつもりで♡』

『こんなエロい娘が身動き取れなくなったら
犯すに決まってるッ、オラはわるくねえ!!
エロ過ぎるめくみんが悪い!!』

『かっでなこおっ♡
ワタシのからだッ
なんでこんなッ
んおっ♡ きもちいい♡』

『そんなの、さつき飲ませたお茶に
媚薬を盛っていたに決まってるだろッ
どこまで馬鹿でチヨロいんだこのロリっ子!!』

ほかの男に取られる前にここで孕ませてやるう!!
オラの子供産ませて、嫁にして毎日チンポケースに
してやる!! また中に射精するぞおおお!!』

『ちよっ♡ ナカはダメですッ♡』

『きょうはッ♡ ほんとうにあぶないひでッ♡
あかちゃんッ♡ いやですッ♡ んおおッ♡』

『危険日かよッ絶対孕ませる!!
オラの子供絶対産ませてやるかなッ!!』

※魔力切れになって
結局また犯される



「すつかりめぐみんのおま○こオラのち○ぽに馴染んじまったなあ」

「んもツ♡ おんツ♡
もおツ♡ おなかツ♡
いつばい♡ んおツ♡
またイグツ♡」

「ドロットロになったためぐみんかわいいねえ♡
いくらでも種付けできそうだよ
ほり、ペロチューしながらママになろうね♡」



「なからしツ♡
びゅっびゅしたらツ♡
あツ♡ んあツ♡」

「もう孕んだとは思うけど、めぐみんがスケベだから
いくらでも子作りできそうだなあ♡
これは夫婦円満間違いないぞお」

「ま、まだするんでしゅか...?」

「おう、結婚したら家から出さずに
毎日子作りだぞ♡」一人を産んだら
二人目もすぐに仕込んでやるからな♡」



「ぶふう♡
ああ死ぬほど射精した♡」

「んおおツ♡
でてましゅツ♡
だめえ...♡」



「これを...まいにち...」

「寂しかったらお友達も愛人にしてやんぞ♡
とりあえずオラの家で朝まで子作りしような♡」

「... ぐっ♡」





